

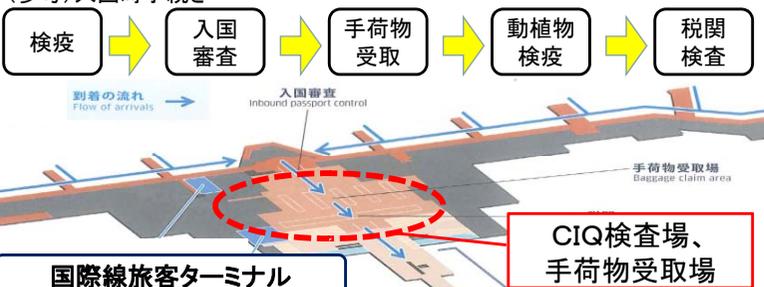
羽田空港におけるビジネスジェットの利便性向上の取り組み

- ① 平成26年9月30日より**ビジネスジェット専用動線**の供用を開始し、**国際線旅客ターミナル前の1スポットをビジネスジェット優先化**。これらにより、**空港内移動時間を30分程度短縮**。
- ② また、ビジネスジェット機の大型化へ対応するため、**ビジネスジェット駐機地区に、大型機が駐機できるスポットを増やす**。

現在(一般旅客と同じ動線)

- 出入国時の各手続き時に待ち時間が発生。
- 移動距離：出国350m、入国250m
- 入国時所要時間：**10~30分程度**。

(参考)入国時手続き



ビジネスジェット専用動線



- 専用CIQ施設等を備え、待ち時間なく手続き可能。
- 移動距離：出国・入国とも25m
- 入国時所要時間：**3分程度**。

【専用動線の整備効果】

- 一般旅客の動線と分離することにより、ビジネスジェット利用者の利便性の向上を図る。
- ① ターミナル内の**移動距離**及び出入国時の**時間短縮**。
- ② ターミナル車寄せから機側まで一貫した**セキュリティ、プライバシー**を確保。

ビジネスジェットスポットとターミナル間のルート図

ビジネスジェット駐機地区からターミナルまでの移動時間：**12分程度**(4.2km)

優先スポットからターミナルまでの移動時間：**2分程度**(0.4km)

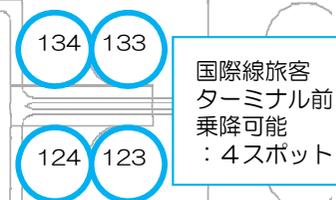
ビジネスジェット駐機地区

優先スポット

国際線旅客ターミナル

国際線旅客ターミナル前スポットのビジネスジェット優先化

- 定期便優先の運用となっているスポットの一つを、専用動線を利用するビジネスジェット優先の運用に変更する。(平成26年9月30日運用開始予定)



専用動線と優先スポットをあわせて利用することで空港内移動時間を30分程度短縮

大型ビジネスジェット駐機可能スポットの増設

- 小型機用スポットのマーキングを変更し、大型機の駐機可能スポットを6機分(赤囲み)増やす。(平成26年度末予定)
- 大型ビジネスジェット駐機可能スポット数
3スポット → 9スポットに増加

